

ここが聞きたい
一般質問

ニセコ町のファイリングシステム



導入前



導入後

えています。設計に入る前に併設される発達支援センター等について、各区の担当者や関係者と話し合いを持ち地域ネットワークの核となるよう充実させていきます。

質問 情報公開の必要性の高まりの中で、公文書の検索する時間を大幅に削減し、効率的な事務を遂行して、コスト削減等を目的とす

質問 当市の伝統的工芸品は3品目ですべて漆が使われます。漆は昭和30年以降約50年間も生産されず、桐は年間70〜80本以上利用されますが枯渇状態です。何れも他産地や国外に頼る現状で、観光物産業としても重大な危機を迎えていると思います。当市の総森林面積は60%も占め、里山を含めた観光資源が山菜以外にもあり、景観形成の在り方にも方法があると考えますが伺います。

市長 伝統工芸品に使用される資材の生産育成については後世に引き継いで行くべき大切な産業です。現在、前沢区の生母生産森林組



あべ こうぞう
安部 皓三

○漆・桐の植林を

る「ファイリングシステム」の検討について伺います。

市長 現時点では市民が検索する機能にはなっていないし、先進事例を早目に導入することが大事であり、市民の市政への参画のためにもシステムづくりが大切ですので実現に向け努力します。



増沢塗 牡丹型吸椀（寒牡丹蒔絵）

合が漆の生産に取り組み準備を行っています。伐採した杉林1・5haの土地の地ならし、漆の苗木を植えるべく準備を進め、先進地二戸市浄法寺町の視察を行い、また県や増沢塗り伝承者の指導も受けています。市として、この漆の植林に対し森林整備事業の補助を導入し、支援をして行きたいと思っています。息の長い仕事ですが伝統工芸の復興を期待するものです。また岩谷堂タンスの桐の植林・生産の観点からは病害に強い桐の生産研究を県の技術センターが進め、徐々に成果が出て来ており、市としては漆同様、森林組合と協議をし伝統工芸品の振興に努めます。

段ボールコンポストの推進については、室内で堆肥化するもので、庭のない集合住宅でも可能であるため、手軽に生ゴミの堆肥化に取り組みます。またメリット、デメリットがあるものの、ある程度の実績があるので、生ゴミ処理機の普及と共に、段ボールコンポストも含め市民に推進して行きたいです。

質問 文部科学省は、中学校保健体育において、我が国固有の伝統文化である武道を必修化しているが、市内中学校の武道に向



おいかわ としゆき
及川 俊行

○生ゴミの減量と資源化推進について
○中学校武道の必修化について

質問 今、家庭や事業所から排出されるゴミが大きな社会問題となり、可燃ゴミのうち、生ゴミは40%となっております。生ゴミの減量対策と資源化する「段ボールコンポスト」推進について伺います。

市長 可燃ゴミは減少しているが、生ゴミの量に大きな変化はありません。水切りをすることで、重量や体積を減らせます。